

広域連携推進特別委員会

日時 令和3年6月11日（金）
午前10時
場所 八戸市議会 第一委員会室

- 1 連携中枢都市圏の概要と全国の形成状況について 資料1 資料2
- 2 八戸圏域連携中枢都市圏 連携事業の取組状況について 資料3 資料4
- 3 八戸圏域連携中枢都市圏ビジョンの策定について 資料5

【配付資料】

- 資料1 連携中枢都市圏の取組の推進について
- 資料2 全国における連携中枢都市圏の形成状況について（令和3年5月末現在）
- 資料3 八戸圏域連携中枢都市圏 連携事業の取組状況について（令和2年度実績）
- 資料4 八戸圏域連携中枢都市圏における連携事業一覧（令和3年度）
- 資料5 第2期八戸圏域連携中枢都市圏ビジョンの策定について

連携中枢都市圏の取組の推進について

広域連携推進特別委員会
資料 1
令和3年6月11日
総合政策部 政策推進課

連携中枢都市圏の意義とは

地域において、相当の規模と中核性を備える圏域の中心都市が近隣の市町村と連携し、コンパクト化とネットワーク化の観点から連携事業に取り組み、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持するための拠点を形成

連携中枢都市圏に何が求められているのか

① 圏域全体の経済成長のけん引

新規創業促進、地域資源を活用した地域経済の裾野拡大、戦略的な観光施策 等

② 高次の都市機能の集積・強化

高度な医療サービスの提供、高度な中心拠点の整備、広域的公共交通網の構築 等

③ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

地域医療・福祉・教育・文化・スポーツにおける連携 等

連携中枢都市圏をいかに実現するか

○ 地方自治法を改正し、地方公共団体間の柔軟な連携を可能とする「連携協約」の制度を導入（平成26年11月1日施行）

○ 連携中枢都市圏形成のための手続き

連携中枢
都市宣言

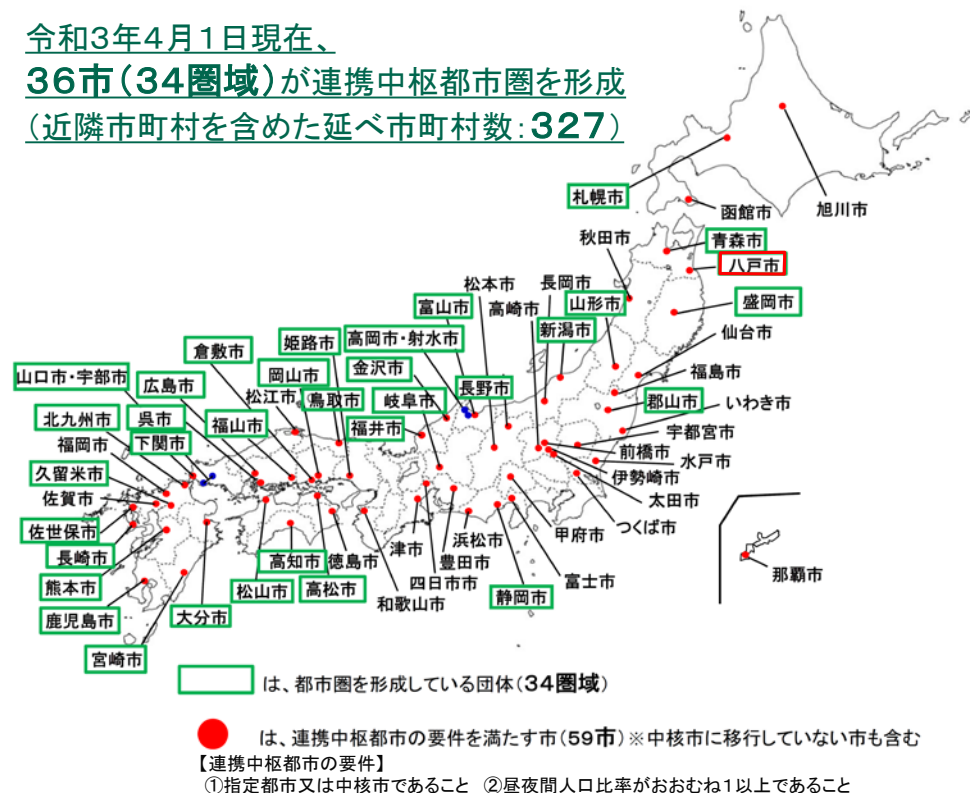
連携協約
の締結

都市圏ビジョン
の策定

○ 連携中枢都市圏ビジョンについて（連携中枢都市圏構想推進要綱）

- ・ 連携中枢都市宣言を行った連携中枢都市が、「連携中枢都市圏ビジョン懇談会」での検討や連携市町村との協議を経て、圏域の中長期的な将来像や連携協約に基づき推進する5年間の具体的取組等を定めたもの
- ・ ビジョンの変更は、連携市町村で十分に協議を重ねて行う

令和3年4月1日現在、
36市(34圏域)が連携中枢都市圏を形成
(近隣市町村を含めた延べ市町村数:327)



(参考) 国の支援

- 平成26年度～ 連携中枢都市圏の形成等を推進するため、国費により支援
- 平成27年度～ 地方交付税措置を講じて全国展開

※ 総務省資料を加工して作成

全国における連携中枢都市圏の形成状況について（令和3年5月末現在）

No.	連携中枢都市名	連携中枢都市宣言	連携協約（締結日）	都市圏ビジョン（公表日）	連携市町村	圏域の概要等
1	福山市	H27. 2. 24	H27. 3. 25	H27. 3. 25	広島県 三原市、尾道市、府中市、世羅町、神石高原町 岡山県 笠岡市、井原市 (計5市2町)	備後圏域 圏域人口：857,212人 (うち福山市：464,811人)
2	倉敷市	H27. 2. 17	H27. 3. 27	H27. 3. 27	岡山県 新見市、高梁市、総社市、井原市、浅口市、笠岡市、早島町、 里庄町、矢掛町 (計6市3町)	高梁川流域連携中枢都市圏 圏域人口：770,183人 (うち倉敷市：477,118人)
3	姫路市	H27. 2. 13	H27. 4. 5	H27. 4. 5	兵庫県 相生市、加古川市、赤穂市、高砂市、宍粟市、加西市、 たつの市、稲美町、播磨町、福崎町、市川町、神河町、太子町、 上郡町、佐用町 (計7市8町)	播磨圏域連携中枢都市圏 圏域人口：1,307,003人 (うち姫路市：535,664人)
4	宮崎市	H26.12. 1	H27. 3. 25	H27. 5. 12	宮崎県 国富町、綾町 (計2町)	みやざき共創都市圏 圏域人口：428,089人 (うち宮崎市：401,138人)
5	久留米市	H27.11. 2	H28. 2. 23	H28. 2. 23	福岡県 大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町 (計3市2町)	久留米広域連携中枢都市圏 圏域人口：456,196人 (うち久留米市：304,552人) 定住自立圏からの移行
6	盛岡市	H27.10.30	H28. 1. 15	H28. 3. 25	岩手県 八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町 (計2市5町)	みちのく盛岡広域連携都市圏 圏域人口：476,758人 (うち盛岡市：297,631人)
7	金沢市	H27.12. 4	H28. 3. 28	H28. 3. 28	石川県 白山市、かほく市、野々市市、津幡町、内灘町 (計3市2町)	石川中央都市圏 圏域人口：728,259人 (うち金沢市：465,699人)
8	大分市	H27.12.22	H28. 3. 29	H28. 3. 29	大分県 別府市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市、 日出町 (計6市1町)	大分都市広域圏 圏域人口：778,237人 (うち大分市：478,146人)
9	長野市	H28. 2. 17	H28. 3. 29	H28. 3. 29	長野県 須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、小川村、 飯綱町 (計2市4町2村)	長野地域連携中枢都市圏 圏域人口：543,424人 (うち長野市：377,598人)
10	下関市	H27. 9. 30	H27.12.18 (形成方針)	H28. 3. 29	合併 1 市圏域	下関市連携中枢都市圏 圏域人口：268,517人 定住自立圏からの移行

No.	連携中枢都市名	連携中枢都市宣言	連携協約(締結日)	都市圏ビジョン(公表日)	連携市町村	圏域の概要等
11	高松市	H27. 9. 4	H28. 2. 16	H28. 3. 30	香川県 さぬき市、東かがわ市、土庄町、小豆島町、三木町、直島町、綾川町 (計2市5町)	瀬戸・高松広域連携中枢都市圏 圏域人口：585,348人 (うち高松市：420,748人) 定住自立圏からの移行
12	熊本市	H27. 6. 18	H28. 3. 30	H28. 3. 31	熊本県 菊池市、宇土市、宇城市、阿蘇市、合志市、美里町、玉東町、大津町、菊陽町、高森町、西原村、南阿蘇村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町 (計5市10町2村)	熊本連携中枢都市圏 圏域人口：1,171,591人 (うち熊本市：740,822人)
13	広島市	H28. 2. 15	H28. 3. 30	H28. 3. 31	広島県 呉市、竹原市、三原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町 山口県 岩国市、柳井市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町 (計10市13町)	広島広域都市圏 圏域人口：2,324,756人 (うち広島市：1,194,034人)
14	北九州市	H27. 12. 24	H28. 4. 18	H28. 4. 18	福岡県 直方市、行橋市、豊前市、中間市、宮若市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、香春町、苅田町、みやこ町、上毛町、築上町 (計5市11町)	北九州都市圏域 圏域人口：1,394,457人 (うち北九州市：961,286人)
15	静岡市	H28. 3. 1	H28. 3. 31	H28. 4. 28	静岡県 島田市、焼津市、牧之原市、藤枝市、吉田町、川根本町 (計4市2町)	しずおか中部連携中枢都市圏 圏域人口：1,168,000人 (うち静岡市：704,989人)
16	松山市	H28. 7. 8	H28. 7. 8	H28. 7. 8	愛媛県 伊予市、東温市、久万高原町、松前町、砥部町 (計2市3町)	松山圏域 圏域人口：646,055人 (うち松山市：514,865人)
17	高岡市 射水市 ※1	H28. 8. 26	H28. 10. 3	H28. 10. 3	富山県 氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市 (計4市)	とやま呉西圏域 圏域人口：443,151人 (うち高岡市：172,125人 うち射水市：92,308人)
18	八戸市	H29. 1. 4	H29. 3. 22	H29. 3. 22	青森県 三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町 (計6町1村)	八戸圏域連携中枢都市圏 圏域人口：323,447人 (うち八戸市：231,257人) 愛称：八戸都市圏スクラム ^{エイト} 8
19	新潟市	H28. 12. 16	H29. 3. 28	H29. 3. 28	新潟県 三条市、新発田市、加茂市、燕市、五泉市、阿賀野市、胎内市、聖籠町、弥彦村、田上町、阿賀町 (計7市3町1村)	新潟広域都市圏 圏域人口：1,286,730人 (うち新潟市：810,157人)

No.	連携中枢都市名	連携中枢都市宣言	連携協約(締結日)	都市圏ビジョン(公表日)	連携市町村	圏域の概要等
20	岡山市	H28. 8. 9	H28.10.11	H29. 3. 28	岡山県 津山市、玉野市、総社市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、久米南町、美咲町、吉備中央町 (計7市5町)	岡山連携中枢都市圏 圏域人口：1,170,158人 (うち岡山市：719,474人)
21	山口市 宇部市 ※1	H28.11.28	H29. 3. 30	H29. 3. 30	山口県 萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市 島根県 津和野町 (計4市1町)	山口県央連携都市圏域 圏域人口：628,836人 (うち山口市：197,422人 うち宇部市：169,429人)
22	長崎市	H28. 6. 10	H28.12.27	H29. 3. 30	長崎県 長与町、時津町 (計2町)	長崎広域連携中枢都市圏 圏域人口：501,860人 (うち長崎市：429,508人)
23	鹿児島市	H28.10.31	H29. 1. 19	H29. 3. 31	鹿児島県 日置市、いちき串木野市、姶良市 (計3市)	かごしま連携中枢都市圏 圏域人口：753,518人 (うち鹿児島市：599,814人)
24	富山市	H29. 9. 5	H30. 1. 10	H30. 1. 10	富山県 滑川市、舟橋村、上市町、立山町 (計1市2町1村)	富山広域連携中枢都市圏 圏域人口：501,670人 (うち富山市：418,686人)
25	呉市 ※2	H29. 9. 4	H29.10.16	H30. 3. 8	広島県 竹原市、東広島市、江田島市、海田町、熊野町、坂町、大崎上島町 (計3市4町)	広島中央地域連携中枢都市圏 圏域人口：545,385人 (うち呉市：228,552人)
26	高知市 ※3	H29. 9. 7	H30. 3. 28	H30. 3. 28	高知県 安芸市、土佐市、香南市、香美市、南国市、須崎市、安田町、本山町、大豊町、土佐町、いの町、仁淀川町、佐川町、越知町、中土佐町、津野町、馬路村、芸西村、大川村、日高村 (交付税措置の対象外) 室戸市、宿毛市、土佐清水市、四万十市、東洋町、奈半利町、田野町、梶原町、四万十町、大月町、黒潮町、三原村、北川村 (計10市17町6村)	れんけいこうち広域都市圏 圏域人口：596,998人 (うち高知市：337,190人)
27	岐阜市	H29. 6. 30	H29.11. 2	H30. 3. 29	岐阜県 山県市、瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町、北方町 (計3市3町)	岐阜連携都市圏 圏域人口：587,739人 (うち岐阜市：406,735人)
28	鳥取市	H29.12. 5	H30. 4. 1	H30. 4. 1	鳥取県 岩美町、若桜町、智頭町、八頭町 兵庫県 香美町、新温泉町 (計6町)	因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏 圏域人口：265,499人 (うち鳥取市：193,717人)

No.	連携中枢都市名	連携中枢都市宣言	連携協約(締結日)	都市圏ビジョン(公表日)	連携市町村	圏域の概要等
29	郡山市	H30. 9. 4	H31. 1. 23	H31. 3. 19	福島県 須賀川市、二本松市、田村市、本宮市、鏡石町、猪苗代町、石川町、浅川町、古殿町、三春町、小野町、大玉村、天栄村、玉川村、平田村 (計4市7町4村)	こおりやま広域連携中枢都市圏 圏域人口：652,178人 (うち郡山市：335,444人)
30	佐世保市	H30. 9. 3	H31. 1. 12	H31. 3. 26	長崎県 平戸市、松浦市、西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、新上五島町、佐々町 佐賀県 伊万里市、有田町 (計4市7町)	西九州させぼ広域都市圏 圏域人口：487,905人 (うち佐世保市：255,439人)
31	札幌市	H30. 11. 28	H31. 3. 29	H31. 3. 29	北海道 小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、南幌町、長沼町、新篠津村 (計7市3町1村)	さっぽろ連携中枢都市圏 圏域人口：2,600,875人 (うち札幌市：1,952,356人)
32	福井市	H30. 11. 27	H31. 4. 1	H31. 4. 1	福井県 大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、坂井市、永平寺町、池田町、南越前町、越前町 (計6市4町)	ふくい嶺北連携中枢都市圏 圏域人口：646,813人 (うち福井市：265,904人)
33	山形市	R1. 6. 27	R2. 1. 9	R2. 2. 20	山形県 寒河江市、上山市、村山市、天童市、東根市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町 (計5市6町)	山形連携中枢都市圏 圏域人口：551,524人 (うち山形市：253,832人)
34	青森市	R1. 11. 18	R1. 12. 25	R2. 3. 23	青森県 平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村 (計3町1村)	青森圏域連携中枢都市圏 圏域人口：310,640人 (うち青森市：287,648人)

※1 No. 17 高岡市・射水市、No21 山口市・宇部市

隣接する2つの市が一定の要件を満たす場合(それぞれ人口10万人程度以上、昼夜間人口比率がそれぞれ1以上など)、当該2つの市を合わせて1つの連携中枢都市とみなすことができる特例を活用した市。

※2 No. 25 呉市

呉市を連携中枢都市とする広島中央地域連携中枢都市圏は、広島市を連携中枢都市とする広島広域都市圏の中に含まれており、呉市は広島広域都市圏の連携市でもある。呉市の連携中枢都市圏の交付税措置は、連携中枢都市として措置額のみ適用。

※3 No. 26 高知市

れんけいこうち広域都市圏は、高知県内の全市町村で構成。但し、うち13市町村は総務省から高知市と同一の生活圏とみなされず、連携中枢都市圏構想推進要綱の対象外(連携中枢都市圏の交付税措置の対象外)。13市町村については、高知県が創設した国支援と同額の交付金を活用。

【連携中枢都市圏形成を検討中の都市】

※各市 HP 及び議会会議録より確認

○旭川市

- ・平成 22 年度、上川中部 1 市 8 町で定住自立圏構想に基づく連携を開始。
- ・連携中枢都市圏への移行に向け、現在 1 市 8 町との間で事務的な協議を進めているほか、市町長が集まる会議において意見交換を実施。

○福島市

- ・平成 30 年 11 月、福島圏域 11 市町村で「福島圏域連携推進協議会」を設立し、圏域の活性化策の協議を開始。
- ・令和 2 年 1 月に開催した「福島圏域広域連携セミナー」において、連携中枢都市圏形成の議論を深めていくことを市町村長間で確認。

○甲府市

- ・令和 2 年 7 月、住民生活等で関係性の高い近隣自治体の実務者で構成する「県央自治体実務者会議」を設立。
- ・当会議において、連携中枢都市圏構想を視野に入れた圏域行政の枠組みや、各自治体が有する特色や地域資源についての理解を深めるとともに、福祉、医療、社会インフラ等における機能補完や、互いの強みを活かした様々な分野・領域における連携の在り方について協議。
- ・令和 3 年度、最大で 9 市 1 町による連携中枢都市圏の形成に向け、連携中枢都市圏ビジョンの策定を目的とする「連携中枢都市圏の形成に向けた調査分析等業務」を発注予定。

八戸圏域連携中枢都市圏 連携事業の取組状況について（令和2年度 実績） 全23施策78事業

※表中の成果指標における総計及び累計
【総計】:連携事業化前からの実績の累計
【累計】:連携事業化後の実績の累計

1 圏域全体の経済成長のけん引

a 産学金官民一体となった圏域の経済成長等の推進体制の整備

事業/事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標/目標値/実績値	
1	八戸圏域連携中枢都市圏ビジョン懇談会運営事業 圏域の産学金官民の有識者で構成する八戸圏域連携中枢都市圏ビジョン懇談会を開催し、有識者からの意見を踏まえ、各種連携事業を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ビジョン懇談会開催 第1回 10月12日（月） 第2回 2月24日（水） 	連携事業の成果指標達成率	
			調査時	-
			目標値	80%（R3年度）
			実績値	-
2	地域未来投資促進法に基づく基本計画推進事業 事業者が青森県八戸圏域基本計画を踏まえて立案する計画が青森県・国から地域経済牽引事業と承認・確認された場合、当該計画に基づいて行われる設備投資に係る固定資産税等について課税免除措置を講じ、八戸圏域における経済の好循環の創出を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 地域経済牽引事業計画の申請相談の受付（通年） 	地域経済牽引事業計画の承認件数【累計】	
			調査時	-
			目標値	12件（R3年度）
			実績値	R1年度：4件 R2年度：4件

b 産業クラスターの形成、イノベーションの実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成

事業/事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標/目標値/実績値	
3	テレマーケティング関連産業立地促進費補助金 八戸市で実施しているIT関連企業立地促進事業補助金・雇用奨励金の交付要件及び雇用奨励金の対象者について、圏域住民に拡充し、立地企業の事業定着・事業拡大を図るとともに、圏域全体の雇用創出を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 関連企業に対し、企業訪問等の機会を活用して、情報提供を行い、制度の利用を促進 交付決定：5件 	関連企業の従業者数	
			調査時	1,230人（H28.4.1）
			目標値	1,350人（R4.4.1）
			実績値	R1年度：1,316人 （H31.4.1） R2年度：1,426人 （R2.4.1）

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
4	企業立地促進条例に基づく各種奨励金 八戸市で実施している企業立地促進条例に基づく各種奨励金の雇用要件を、圏域内住民も対象とし、高度技術産業等の立地促進・圏域内住民の雇用創出や、立地企業の人材確保及び事業拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 市内企業に対し、企業訪問等の機会を活用して情報提供を行い、制度の利用を促進 交付決定：10件 	誘致企業の従業員数（テレマーケティング関連企業を除く）	
			調査時	3,705人（H29.4.1）
			目標値	3,780人（R4.4.1）
			実績値	R1年度：4,048人（H31.4.1） R2年度：4,209人（R2.4.1）
5	イノベティブ産業集積促進事業 地元企業の新規参入や関連企業の圏域への立地促進、成長ものづくり分野への参入にあたって必要な認証取得に関する勉強会の開催等、企業の受注拡大や新規立地の促進を図るための総合的な支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 圏域内企業に対し、企業訪問等の機会を活用して、情報提供を行い、制度の利用を促進 	成長産業参入企業数【分野別総計】	
			調査時	6社（H27年度）
			目標値	20社（R3年度）
			実績値	R1年度：17社 R2年度：17社
6	産学官共同研究開発支援事業 産学官共同研究に関する情報を圏域内事業者提供するとともに、企業と大学等が連携して行う共同研究開発に対し経費の一部を助成し、地域産業の高度化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 圏域内の企業が大学等及び公設研究機関と連携して行う共同研究開発に対し補助金を交付 交付決定：2件 	本支援事業の採択企業数【累計】	
			調査時	2件（H27年度）
			目標値	10件（R3年度）
			実績値	R1年度：7件 R2年度：9件
7	革新的ものづくり企業連携促進事業 国等の競争的資金の採択企業による取り組みを周知する「企業交流サロン」を開催する等、圏域内事業者の革新的取り組みや競争的資金に挑戦する意識醸成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 革新的ものづくり企業連携交流サロンを開催 日程：R3年1月29日（金） 場所：YSアリーナ多目的室 内容：産学官金連携や補助金を活用しながら行った革新的な取り組みに関する事例発表・パネルディスカッション、支援機関による支援施策の紹介等 参加者：19人 	企業交流サロンの平均参加者数	
			調査時	29.5人/回（H27年度）
			目標値	30人/回（R3年度）
			実績値	R1年度：24人/回 R2年度：19人/回

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
8	地域企業支援体制強化事業 コーディネーターが圏域のものづくり企業を訪問して、販路開拓・新商品開発・生産性の向上その他の経営課題について、助言・情報提供を行う。また、「八戸圏域産学官連携会議」を開催し、新商品開発に係る支援機能の強化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 4/1（水）に委嘱した4人のコーディネーターが活動 阿部 孝悦 氏（元八戸インテリジェントプラザ所長） 箭内 武 氏（株YANAI総合研究所代表取締役） 村井 京太 氏（グローバリューション代表） 八木 清之 氏（八戸まちのコンサル） 企業訪問件数：90件（うち圏域町村：11件） 	企業訪問件数	
			調査時	-
			目標値	115件（R3年度）
			実績値	R1年度：— R2年度：90件
9	はちのへ創業・事業承継サポートセンター事業 創業支援拠点である「はちのへ創業・事業承継サポートセンター」において、圏域の商工会と連携した相談対応や情報発信等を行い、創業者の増加や円滑な事業承継により、雇用の場の維持・創出を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 新規相談者数 177人（うち圏域町村：30人） 相談件数 686件（うち圏域町村：131件） 起業件数 35件（うち圏域町村：7件） 事業承継成立 6件（うち圏域町村：2件） 	起業件数【累計】	
			調査時	5件（H27年度）
			目標値	50件（R3年度）
			実績値	R1年度：120件 R2年度：155件

c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
10	地場産品の販路拡大事業 圏域内の事業者を対象に、首都圏等での大規模展示・商談会に出展し、販路拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 「はちのヘローカルマーケット」の開催（通年） 場所：ユートリー1階特設ブース 内容：セレクトフェア（毎月1回程度）、はちのへ圏域自慢の逸品コーナー（随時）の開催 ※新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、オンラインショップ上で開催 物産振興推進事業の実施（通年） 内容：首都圏や県内外における百貨店等での物産展の開催、商談会・見本市への参加（物産展） 8月 福田屋インターパーク店（栃木県） 9月 福田屋宇都宮店（栃木県） 11月 JR仙台駅（宮城県） 12月 JR仙台駅（宮城県） 福田屋インターパーク店（栃木県） 1月 丸広百貨店川越店（埼玉県） やまき三春屋（八戸市） 2月 水戸京成百貨店（茨城県） 遠鉄百貨店（静岡県） 3月 松屋銀座本店（東京都） 福田屋インターパーク店（栃木県） 商談成立件数：2件（うち圏域町村1件） ※コロナ禍により「青森の正直」商談会は中止。 代替イベントとして「2020青森うまいものバイヤーズナビ」を実施（特設HPの開設や冊子の配付による商品PRや企業情報の紹介等） 	商談成立件数【累計】	
			調査時	-
			目標値	50件（R3年度）
			実績値	R1年度：99件 R2年度：101件

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値		
11	八戸都市圏交流プラザ事業 八戸都市圏交流プラザ「8base」を東京に設置し、飲食提供や物産販売、交流事業などを展開し、圏域の魅力を発信する。	<ul style="list-style-type: none"> 八戸都市圏交流プラザ運営協議会開催(7、8、11、2月) 八戸都市圏交流プラザ「8base」：9月10日オープン 8baseにおいて、交流イベント「八戸圏域ファンミーティング ～ふるさと気分～」を7回開催 	来店者数【累計】		
			調査時	-	
			目標値	98,000人 (R3年度)	
			実績値	R1年度：- R2年度：198,240人	
12	マチニワ・マルシェ 八戸まちなか広場 マチニワにおいて、圏域市町村の物産、食材を提供する「マルシェ(市)」を開催し、今後の商品開発や販売促進に繋げる。	<ul style="list-style-type: none"> 38 FUUD FOOD MARCHE 2020 日程：9/12(土)～13(日) 場所：八戸まちなか広場 マチニワ 内容：地域の生産者による「マルシェ」等を開催(圏域市町村の食材、物産等を提供) 出店数：15店舗(うち圏域町村：11店舗) 	開催時の来場者数		
			調査時	-	
			目標値	5,000人/回 (R3年度)	
			実績値	R1年度：1,480人 R2年度：1,500人	
13	ナニャドヤラ廻道ふるさとフェスタ 圏域内の観光資源、地場産品、伝統芸能等、圏域一体となった総合的なフェスティバルを開催する。	<ul style="list-style-type: none"> ナニャドヤラ廻道ふるさとフェスタ2020 日時：12月19日(土)・20日(日) 場所：ユートリー1F大ホール・1F通路 八戸駅前広場 	入場者数(2日間の計)		
			調査時	14,887人 (H28年度)	
			目標値	17,000人 (R3年度)	
			実績値	R1年度：18,713人 R2年度：1,025人	

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値			
14	海外販路拡大事業 海外で開催される物産展等にブース出展するとともに、バイヤーの招聘等を行い、圏域の企業の海外進出を支援し、様々な国に向けた販路の拡大を図る。	○ASEAN向け通年マッチング支援事業 【ベトナム・シンガポールその他ASEAN】 ・商談スキルアップ講座（模擬商談）10月5日（月）、6日（火） 参加企業10社 ・オンライン商談会 10/26（月）～28（水） 参加企業13社（うち圏域町村：3社）、参加バイヤー11社 （ベトナム5社、シンガポール4社、国内2社） ※コロナウイルス感染症の影響により、招聘商談会をオンラインに変更 ・現地営業代行（ベトナム9月～2月） ・現地小売店でのプロモーション兼店頭販売（ベトナム3月） ①ベトナムホーチミン市：プロモーション兼店頭販売 ②インフルエンサーの起用（ベトナム） ・営業フォロー 海外への販売促進のための協力・支援（通年） ○海外販路拡大支援事業補助金（通年） 交付決定：1社 （コロナウイルス感染症の影響により現地渡航を中止し、現地での活動は受託者の現地法人等により実施）	取引成立（拡大）企業数【累計】			
			<table border="1"> <tr> <td>調査時</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>5社（R3年度）</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>R1年度：16社 R2年度：17社</td> </tr> </table>	調査時	-	目標値
調査時	-					
目標値	5社（R3年度）					
実績値	R1年度：16社 R2年度：17社					
15	知的財産権対策支援事業 圏域内の中小企業者が自社の優れた技術や高付加価値の製品等を活かし、市場での競争力を維持できるよう、知的財産権に関する普及や啓発、課題に対する相談、国内特許等取得に対する補助支援を実施し、知的財産の活用促進を図る。	・知的財産権に関する相談、指導を実施 相談件数：129件（うち圏域町村：13件） ・知的財産権に関するセミナーの開催 第1回 11月30日（月） 第2回 12月14日（月） 第3回 1月25日（月） ・国内特許等出願費補助金を交付 特許：3件（うち圏域町村：1件） 実用新案：2件	知的財産権に関する相談件数			
			<table border="1"> <tr> <td>調査時</td> <td>141件（H29年）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>155件（R3年）</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>R1年度：165件 R2年度：129件</td> </tr> </table>	調査時	141件（H29年）	目標値
調査時	141件（H29年）					
目標値	155件（R3年）					
実績値	R1年度：165件 R2年度：129件					

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
16	求人・求職情報等無料ウェブサイト運営事業 圏域住民、事業所向けの求人・求職者情報等無料ウェブサイト「八戸都市圏ジョブ市場」(※)において、効果的・効率的なマッチングを図るとともに、求人事業所が求める人材の確保や若年者等の県外流出の抑制を図る。 ※「はちのへジョブ市場」を圏域版にリニューアルし、H29年9月から運用開始	「八戸都市圏ジョブ市場」を運営し、圏域内における求人・求職に関する情報を集約・発信 ・新規求人登録件数：109件（うち圏域町村：18件） ・新規求職者数：92人（うち圏域町村：1人）	新規求人登録件数【総計】	
			調査時	87件（H27年）
			目標値	400件（R3年）
			実績値	R1年度：551件 R2年度：660件
17	地域事業所人材獲得等支援事業 圏域内事業所に対し、情報発信力の強化、採用力の向上、インターンシップの受入体制の構築を支援するセミナーの開催や人材確保に係る個別相談等を行い、圏域内事業所の人材不足の解消、U・I・Jターン就職の促進等を図る。	・コロナウイルス感染症の影響により、実施方法を対面形式からオンライン形式に切り替え、オンラインセミナーを実施 ※18社20人が参加 ① 2/4（木） テーマ：「即・実践可能！組織の採用力を向上させる最新の人材確保策を伝授します」 ② 2/10（水） テーマ：「実践あるのみ！オンラインを活用した採用活動で、情報発信力を強化しましょう」	本事業を活用した事業所のうち、人材を獲得した事業所数【累計】	
			調査時	-
			目標値	30社（R3年度）
			実績値	R1年度：9社 R2年度：9社
18	企業誘致セミナー開催事業 八戸市が実施している首都圏や中部圏でのトップセールスにおいて、圏域の立地環境やインセンティブ等について総合的にPRを行い、圏域への新規企業立地を図る。	・9月のセミナー開催を予定していたが、コロナウイルス感染症の影響により中止 ・代替イベントとして「八戸産業立地オンラインフェア」を実施（R2.10.1～R2.12.28） 特設サイトに連携中枢都市圏を紹介するページを掲載 訪問者数：751ユーザー（2,459PV） オンライン相談：2件	参加者数（東京+名古屋）	
			調査時	450人（H28年度）
			目標値	470人（R3年度）
			実績値	R1年度：487人 R2年度：-
19	農業情報提供事業 圏域内の農業者を対象とした農業講座を開催する等、生産技術情報の提供を行い、農業者の経営安定を図る。	・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、農業講座の開催を中止 ・JAや生産団体と連携し、ミニトマト・ねぎ・ピーマン及び花き等の栽培講習会を通じて、生産技術の情報を発信	農業講座受講者数	
			調査時	391人（H27年度）
			目標値	450人（R3年度）
			実績値	R1年度：358人 R2年度：-

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
20	新規就農者向け支援施策の情報発信体制の一元化 圏域における新規就農者向け情報発信媒体を一元化することにより、新規就農希望者の利便性の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 八戸市HPにて八戸圏域連携中枢都市圏における新規就農者向け支援施策について掲載 認定新規就農者数（総計）：100経営体（うち圏域町村：80経営体） 	認定新規就農者数【総計】	
			調査時	58経営体（H27年度）
			目標値	164経営体（R3年度）
			実績値	R1年度：92経営体 R2年度：100経営体
21	農作業マッチング制度構築事業 定年退職者等の農作業サポーターと、支援を希望する農業者のマッチングを促進することにより、農業労働力の確保を図る。	八戸市シルバー人材センターにマッチングに関する対応を依頼 <ul style="list-style-type: none"> 農作業マッチング件数：16件（うち圏域町村への派遣8件） 派遣人数：40人（うち圏域町村への派遣16人） 「八戸のうぎょうだより」7月号において、農作業マッチング制度の周知を実施 	農作業マッチング件数	
			調査時	6件（H27年度）
			目標値	12件（R3年度）
			実績値	R1年度：20件 R2年度：16件
22	南郷そば振興センター共同利用事業 南郷そば振興センターの施設を、圏域のそば生産者の利用に供し、そば生産の振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 八戸市南郷そば振興センターの施設を八戸市及び階上町区域内のそば生産者の利用に提供 施設利用状況 乾燥設備 90件、85,077.0kg 選別設備112件、114,461.5kg 製粉設備 37件、1,027.0kg 	そば作付面積	
			調査時	125ha（H27年）
			目標値	132ha（R3年）
			実績値	R1年度：152ha （H30年） R2年度：145ha （R1年）

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値		
23	畜産業及び畜産関連産業振興事業 八戸地域畜産関連産業振興ビジョンに基づき、八戸地域畜産フードフェスタや親子ちくさん探検バスツアー等を実施し、圏域の畜産振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 親子ちくさん探検バスツアー 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 「八戸地域畜産振興推進会議」開催 日程：12月（書面開催） 委員：15人 八戸地域畜産フードフェスタ2020 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 	乳用牛、肉用牛、豚、採卵鶏、肉用鶏の飼養頭羽数		
			調査時 H26年	乳牛：1,526頭 肉牛：15,210頭 豚：116,051頭 採卵鶏：3,684,451羽 肉用鶏：3,670,232羽	
			目標値 R4年	乳牛：1,530頭 肉牛：15,300頭 豚：136,000頭 採卵鶏：4,800,000羽 肉用鶏：4,100,000羽	
	実績値	H31年2月 乳牛：1,199頭 肉牛：13,561頭 豚：109,789頭 採卵鶏：4,086,463羽 肉用鶏：4,561,182羽	R2年2月 乳牛：1,170頭 肉牛：13,044頭 豚：114,676頭 採卵鶏：4,138,400羽 肉用鶏：4,760,957羽		
24	漆産業振興事業 圏域内のウルシ林の情報を収集・管理するとともに、漆の一大産地である二戸市との情報共有による漆の生産体制の整備や、ウルシの苗木の購入費用を助成し、漆の安定した供給システムの構築や、伝統文化の保存・技術の継承、圏域内の森林の多目的な利用及び農山村地域の振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ウルシ造林事業補助金として苗木購入費用の助成を実施 ウルシ苗木の植栽：1,945本 	ウルシ苗木の植栽本数【累計】		
			調査時	-	
			目標値	8,500本（R3年度）	
	実績値	R1年度：1,728本 R2年度：3,673本			
25	漁業就業支援事業 漁業就業や漁業に必要な技能習得・資格取得の方法について情報収集し、パンフレットの作成やホームページ等にて情報発信を行い、就業希望者の技能習得・資格取得の促進や現場で求められる人材の確保を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年2月末に作成した漁業就業促進リーフレットの配付及び各市町のHP掲載により、漁業就業希望者等に向けた情報発信を実施 青森県主催の「あおもり漁業就業支援フェア」（R2.12.5開催）に就業相談ブースを出展し、リーフレットを配布 	漁業就業に係る相談件数		
			調査時	-	
			目標値	15件（R3年度）	
	実績値	R1年度：－ R2年度：3件			

d 戦略的な観光施策の展開

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
26	八戸広域観光戦略推進事業 八戸広域観光戦略に基づき、各種事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・広域観光マーケティング調査事業の継続実施 ・ホームページ、SNS、パンフレット等を活用し、国内外からの誘客を促進するためのプロモーションを実施 	来訪者満足度（宿泊客） ※H30年度までは、八戸広域観光ガイドPV数	
			調査時	36.8%（H29年度）
			目標値	39.8%（R3年度）
			実績値	R1年度：34.2% R2年度：35.8%
27	グリーン・ツーリズム推進事業 受入農家の維持・確保や育成を図るとともに、首都圏へのグリーン・ツーリズム情報の発信を行い、交流人口の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度の修学旅行等の受け入れは中止 	修学旅行等の受入校数	
			調査時	5校（H27年度）
			目標値	11校（R3年度）
			実績値	R1年度：8校 R2年度：—

2 高次の都市機能の集積・強化

a 高度な医療サービスの提供

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
28	ドクターカー運行事業の充実・強化 ドクターカーの運行に係る高度医療機器の整備や更新を行うことにより、ドクターカーを活用した圏域の救急医療の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・救急現場における効率的な処置を図るため、手術用LEDヘッドライトを搭載 導入時期：令和2年11月 導入車両：ドクターカーV3 	心肺停止傷病者の1ヶ月後の生存率	
			調査時	7.2%（H27年）
			目標値	7.5%（R3年）
			実績値	R1年度：5.2% R2年度：5.7%
29	（仮称）八戸市総合保健センター整備事業 （仮称）八戸市総合保健センターを整備し、圏域住民の利用に供することで、医療・健康対策の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年6月1日 供用開始（6月移転・業務開始） 八戸市休日夜間急病診療所、八戸市休日歯科診療所、こども支援センター （8月移転・業務開始） 八戸市保健所、こども家庭相談室、介護予防センター 	休日夜間急病診療所利用者のうち市外在住者の割合	
			調査時	18.2%（H27年度）
			目標値	20.0%（R3年度）
			実績値	R1年度：19.7% R2年度：16.3%

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
30	高度医療従事者育成事業 三次救急及び母子周産期医療等、高度医療に従事する八戸市立市民病院の医師・看護師が医療技術の向上や必要な資格取得のため、各種研修・講習会に参加し、圏域の高度医療提供体制の維持・向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 特殊無線技士養成課程 日程：10/27(火)、11/5(木)、11/25(水)、1/14(木) 参加者数：5人 PTLS講習会 日程：8月8日(土) 参加者数：17人 開催予定であった次の講習会は、コロナウイルス感染症の影響により中止 JPTEC講習会（病院前外傷救護講習会） T&A講習会 MCLS講習会 BLSO講習会 	研修参加者数	
			調査時	113人（H27年度）
			目標値	117人（R3年度）
			実績値	R1年度：26人 R2年度：22人

b 高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
31	八戸圏域公共交通計画推進事業 八戸圏域地域公共交通網形成計画に基づき、各種事業を展開し、圏域住民の日常生活に欠かすことのできない地域公共交通を確保することにより、圏域住民の生活の質の維持・向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 路線バス上限運賃政策の継続実施 八戸圏域再編実施計画3次再編に係る八戸圏域地域公共交通関連会議の開催（15回開催） 	広域バス路線数	
			調査時	16路線（H27年度）
			目標値	16路線（R3年度）
			実績値	R1年度：16路線 R2年度：15路線
32	美術館運営事業 文化施設が集積している八戸市の中心街に新美術館を整備し、圏域町村と連携しながら、各種事業を展開することにより、圏域における新しい文化や価値の創造を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年12月28日 竣工（R3年11月頃の開館予定） 開館から概ね3年程度を見据えた中期運営計画に基づく取組を実施予定 	年間来館者数	
			調査時	-
			目標値	90,000人（R3年度）
			実績値	R2年度：-
33	八戸ポータルミュージアム事業 八戸ポータルミュージアム「はっち」を核として各種事業を展開し、圏域の文化芸術振興やものづくりを通じた圏域の活性化、賑わい創出を図る。	<ul style="list-style-type: none"> アート関係のイベントや、圏域住民が主催する文化活動などにより、文化芸術の振興や、圏域内の回遊性を図る事業を実施 ものづくりをはじめとした創造的人材を呼び込み、活動支援を行うとともに、ものづくりを通じた圏域の活性化や賑わいを創出 入館者数（4～3月）：552,559人 	圏域住民等主催の文化芸術活動率	
			調査時	20%（H27年度）
			目標値	25%（R3年度）
			実績値	R1年度：31% R2年度：28%

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
34	ブックセンター事業 八戸ブックセンターにおいて、圏域内の書店や関係機関と連携し、企画事業等を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・セレクトブックストア販売冊数：6,575冊 ・読書会ルーム貸出件数：82件 ・カンツメブース貸出件数：278件 ・八戸ブックセンターの企画事業について、毎月チラシ及びメールにて圏域内関係機関へ周知 	年間来館者数	
			調査時	-
			目標値	90,000人（R3年度）
			実績値	R1年度：109,560人 R2年度：69,055人
35	屋内スケート場運営事業 八戸市が屋内スケート場を整備し、圏域住民の利用に供することで、スケートを軸としたスポーツ振興、各種イベントの開催による圏域の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・7/29（水）競技者利用開始 ・10月3日（土）、一般開放開始 ・11/20～22全日本選抜スケート競技会八戸大会 ・1/9～11全日本ジュニアスケート選手権大会 ・2/13～14ISUジュニアワールドカップスケート競技会 →新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ・2/19～21 ISU世界ジュニアスケート選手権大会 →新型コロナウイルス感染症の影響により中止 	利用者数（調査時点は長根リンク）	
			調査時	74,533人（H27年度）
			目標値	145,000人（R3年度）
			実績値	R1年度：138,970人 R2年度：131,001人
36	多賀多目的運動場運営事業 サッカーJ3のスタジアム要件を満たす球技場をはじめ、多目的に利用可能な運動施設を圏域住民の利用に供することで、圏域内外の交流人口の拡大による圏域経済の活性化等を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ヴァンラーレ八戸 ホームゲーム試合数：18試合 ※2020シーズン：17試合（うち1試合リモートマッチ）、2021シーズン：1試合 ・11/29（日）ヴァンラーレ八戸 ホームゲームで、八戸スポーツ振興協議会を通じ、来場者300人にプレゼントを提供 	多賀多目的運動場を本拠地とするスポーツチームの観客数	
			調査時	-
			目標値	31,000人（R3年度）
			実績値	R1年度：27,757人 R2年度：12,683人

c 高等教育機関等と連携した地域の人材育成

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
37	学生まちづくり助成金制度 学生や大学等が圏域内で取り組む地域振興や地域貢献、地域課題の解決を目的とした事業又は活動の企画に対して助成金を交付する。	<ul style="list-style-type: none"> ・学生まちづくり助成金：3件（うち圏域町村での活動を含む取組3件） ・まちづくりインターン助成金 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえ、今年度の募集は中止 ・「学生&高校生まちづくりコンペティション」（助成金活用事業の成果発表） 日程：2/13（土） 	助成金交付件数【総計】 ※学生まちづくり助成金交付件数のみ	
			調査時	28件（H28年度）
			目標値	53件（R3年度）
			実績値	R1年度：47件 R2年度：50件

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
38	学官連携地域シンクタンク 八戸工業大学、八戸学院大学、八戸工業高等専門学校の3校と八戸市が連携し、地域の政策課題等について、調査研究するための地域シンクタンクを設置し、圏域の職員に参加の機会を提供することにより、職員の資質と能力の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 調査研究テーマ：「地域資源のブランディングに関する研究」 プロジェクトチーム会議の開催（1月までに8回開催） 参加市町村職員：3人（うち圏域町村：1人） 第21回八戸市都市研究検討会（中間報告） 開催日：11/10（火） 第22回八戸市都市研究検討会（最終報告） 開催日：2/22（月） 	参加市町村職員	
			調査時	2人（H28年度）
			目標値	2人（R3年度）
			実績値	R1年度：3人 R2年度：3人

3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

A 生活関連機能の強化

医療体制の充実

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
39	医師派遣事業 八戸市立市民病院から三戸中央病院、五戸総合病院、田子診療所、南部町医療センター、おいらせ病院に、医師の派遣を行う。	派遣医師数（4～3月）312人 <ul style="list-style-type: none"> 三戸中央病院 毎週水曜日・金曜日（第2金曜日は2人）、 月2回程度（土曜日または日曜日） 五戸総合病院 毎週木曜日、第4火曜日、隔週火曜日 南部町医療センター 毎週金曜日・日曜日 おいらせ病院 第2土曜日とその翌日の日曜日、第1木曜日、第4木曜日、第4金曜日 ※R3年2月から新たに眼科医を派遣（月2回）	派遣医師数	
			調査時	194人（H27年度）
			目標値	196人（R3年度）
			実績値	R1年度：320人 R2年度：312人

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
40	ドクターカー運行事業 圏域の中核病院である八戸市立市民病院のドクターカーを圏域内にて運行し、救命救急医療の充実を図る。	• 出動件数：1,557件（うち圏域町村：252件）	出動件数	
			調査時	1,439件（H27年度）
			目標値	1,500件（R3年度）
			実績値	R1年度：1,716件 R2年度：1,557件
41	救急・母子周産期医療に関する医療人材育成事業 八戸市立市民病院にて開催される救急医療、母子周産期医療に関する講習会等について、圏域町村の救急告示病院や産科標榜病院の医師・看護師に対し、参加の機会を提供する。	• コロナウイルス感染症の影響により中止	参加者数	
			調査時	-
			目標値	20人（R3年度）
			実績値	R1年度：- R2年度：-
42	周産期医療体制周知事業 周産期における医療体制等の各種情報をホームページ等により提供する。	<ul style="list-style-type: none"> 圏域の産婦人科・助産院等の一覧、母子健康手帳の交付、健康診査の内容や時期等をホームページに掲載し、情報発信を実施 4月に当該ホームページ「赤ちゃんがやってくる」を更新 	ホームページPV数	
			調査時	5,209PV（H27年度）
			目標値	5,300PV（R3年度）
			実績値	R1年度：6,543PV R2年度：2,739PV
43	不妊専門相談センター事業 不妊や不育症に悩む圏域の夫婦等に対して、不妊専門相談センターにおいて専門医が相談に応じる。	• 不妊専門相談（月1回実施、1回につき2件まで） 相談件数：7件（うち圏域町村：1件）	相談件数	
			調査時	1件（H28年度）
			目標値	24件（R3年度）
			実績値	R1年度：1件 R2年度：7件
44	AED普及促進事業 圏域住民を対象にAED講習会を開催する。 8市町村それぞれでAEDを配備し、イベントの際には、必要に応じて相互貸し出しを行う等、圏域の救命率向上を図る。	• 年2回、AED講習会を開催予定であったが、いずれも新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	AED講習会の参加者数	
			調査時	-
			目標値	55人（R3年度）
			実績値	R1年度：78人 R2年度：-

子育て支援の充実

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
45	一時預かり保育事業 認定こども園・保育所・幼稚園において、家庭での保育が困難となった児童を一時的に預かる事業について、対象を圏域住民に拡充することにより、圏域の保護者の負担を軽減し、子どもを安心して生み育てる環境の形成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 保育所等において、保育の実施の対象とならない就学前児童で、保護者の傷病、入院、災害、事故、育児等に伴う心理的、肉体的負担の解消等により緊急、一時的に保育が必要となる児童に対し保育を実施 実施箇所数：30箇所	実施箇所数	
			調査時	31箇所（H28年度）
			目標値	34箇所（R3年度）
			実績値	R1年度：28箇所 R2年度：30箇所
46	ファミリーサポートセンター事業 育児援助を受けたい人（依頼会員）と行いたい人（提供会員）のマッチング機能を担うファミリーサポートセンター事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 各種講習会等（提供会員養成講習会、ステップアップ研修会、会員交流会）及び広報活動を実施 登録会員数：644人（うち圏域町村：68人） 	登録会員数	
			調査時	714人（H27年度）
			目標値	850人（R3年度）
			実績値	R1年度：672人 R2年度：644人
47	子育てつどいの広場事業 八戸ポータルミュージアム内に設置した子育て集いの広場「こどもはっち」を運営し、子育て世代の交流の場として圏域住民の利用に供する。	<ul style="list-style-type: none"> こどもはっちにおいて、通年で以下の事業を実施 (1)子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 (2)子育て等に関する相談、援助の実施 (3)地域子育て関連情報の提供 (4)子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 (5)豊かな遊びの空間の提供と遊びやものづくりに関する体験講座等の実施 (6)地域の子育て力を高める取組の実施 利用者数：24,097人（うち圏域町村：1,395人） ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月～5月は一部事業を休止し、6月以降は1日に複数回の消毒作業、同時利用可能な人数を制限するなど、感染拡大防止に配慮しながら事業を実施	利用者数	
			調査時	52,408人（H27年度）
			目標値	52,500人（R3年度）
			実績値	R1年度：55,333人 R2年度：24,097人

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
48	子育てサロン事業 小学校入学前の子どもと親の交流を目的に八戸市内の地区公民館等を拠点として、絵本の読み聞かせや季節の行事等の子育てサロン事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事、親子での運動や工作などの場を提供し、地域の子育て親子間の交流を促進 開催数：43回 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月～6月は全ての地区において事業を休止。7月から一部地区で再開 	実施地区数	
			調査時	21地区（H28年度）
			目標値	21地区（R3年度）
			実績値	R1年度：19地区 R2年度：9地区
49	地域子育て支援拠点事業 八戸市内の認定こども園・保育所等において、圏域住民を対象とする子育て関連情報の提供や、講習会開催等により、圏域の親子の交流促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等において、子育て親子の交流、子育てに関する相談・援助、子育て関連情報の提供、子育てに関する講習等を実施 ・各事業実施施設において月1回チラシを発行し、子育て関連情報を提供 ・子育て支援に関する講習等の開催数：572回 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月～5月は一部事業を休止 	実施箇所数	
			調査時	15箇所（H28年度）
			目標値	15箇所（R3年度）
			実績値	R1年度：14箇所 R2年度：13箇所

高齢者福祉の充実

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
50	高齢者福祉合同研修会等の開催 認知症や虐待などの各種困難事例に対応するため、専門の医師や研究者を招くなど、合同研修会を開催し、圏域全体で支援の質の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢福祉関係事業所職員対象に11/11（水）に開催予定であった年1回の研修会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止 	研修会等出席者数	
			調査時	129人（H28年度）
			目標値	200人（R3年度）
			実績値	R1年度：147人 R2年度：－
51	あんしんカード事業 圏域において、認知症等により、徘徊して自宅に戻れなくなる可能性のある方の情報を登録するとともに、あんしんカード等を配付し、登録者が保護された場合には、ご家族等に連絡する仕組みの事業。	<ul style="list-style-type: none"> ・あんしんカード事業実態調査（各市町村の登録申請者数の推移等の確認）を四半期毎に実施 ・広報紙やホームページなどの広報媒体を活用し、圏域内住民へ事業内容について周知 ・登録者総数：472人（うち圏域町村：142人） 	登録者総数	
			調査時	348人（H28年度）
			目標値	725人（R3年度）
			実績値	R1年度：444人 R2年度：472人

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
52	救急医療情報キット配付事業 災害時要援護者などの急病、事故、災害などの救急時に駆けつけた救急隊員等が迅速に対応できるよう、関係市町村の災害時要援護者等に対し、かかりつけ医療機関、持病等の情報を保管する救急医療情報キットを配付する。	<ul style="list-style-type: none"> 圏域市町村に随時配付状況を確認し、対象者へのキットを配付 配付部数：327部（うち圏域町村：255部） 	新規配付対象者への普及率	
			調査時	-
			目標値	90%（R3年度）
			実績値	R1年度：96.2% R2年度：97.9%
53	成年後見制度利用促進事業 市民後見人の養成・推進、研修・啓発を行い、成年後見制度の利用促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 市民後見人フォローアップ研修（3回） 日程：第1回 9月30日（水） 第2～3回 ※オンラインにより実施 参加者数：55人（うち圏域町村16人） 八戸圏域成年後見セミナー 日程：2月27日（土）※オンラインにより実施 会場：八戸市総合福祉会館、ジョイワーク三戸 参加者数：72人（うち圏域町村：29人） 	研修会参加者数	
			調査時	-
			目標値	100人（R3年度）
			実績値	R1年度：17人 R2年度：127人
54	医療・介護連携マップ管理運営事業 医療機関・介護事業所の所在地・連絡先・サービス内容等の情報をマップ化したものをホームページ上に掲載し、医療・介護の専門職が、より円滑に連携することを支援することで、地域の高齢者等に対する効率的かつ効果的なサービス提供を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 8月に、7町村に掲載を追加する医療機関・介護事業所を確認。10月に追加事業所の情報を連携マップへ掲載 掲載事業所数：1,114件（うち圏域町村：293件） 	医療・介護連携マップPV数（月間）	
			調査時	8,680PV（H30年3月）
			目標値	13,000PV（R4年3月）
			実績値	R1年度：11,789PV R2年度：11,324PV

障がい者福祉の充実

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
55	障がい者福祉合同研修会等の開催 発達障がいや虐待などの事例に対応するため、専門の医師や研究者を招くなどして、圏域における関係者向けの合同研修会等を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> 行政職員対象研修会 日程：10/15（木）開催 テーマ：障害支援区分認定調査における調査票記入のポイント 参加者数：14人（うち圏域町村：9人） 事業関係者及び住民対象講演会 日程：1/23（土）開催 テーマ：学習障害から考える共生社会 ～多様性を大切に作る未来へ～ 参加者数：100人 	参加者数	
			調査時	159人（H27年度）
			目標値	180人（R3年度）
			実績値	R1年度：133人 R2年度：114人
56	障害支援区分判定審査事務の共同実施 市町村が行う障害支援区分判定事務について、圏域内の事務を八戸市の審査会において実施し、事務の効率化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 審査会：37回実施 審査件数：749件（うち圏域町村：242件） 	審査件数	
			調査時	686件（H27年度）
			目標値	720件（R3年度）
			実績値	R1年度：700件 R2年度：749件

中小企業従事者の福祉向上

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
57	勤労者福祉サービスセンター事業 圏域の中小企業の従業員向けの福利厚生事業の実施や、勤労者福祉サービスセンターへの加入を促進し、圏域中小企業の負担を軽減するとともに、福利厚生を充実し、早期離職者の減少を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 10～11月の加入促進月間にあわせて、9月に圏域町村役場へポスター、チラシを送付 加入事業所数及び会員数：310社・1,324人（うち圏域町村：7社・26人） 	会員数	
			調査時	1,434人（H28年）
			目標値	1,454人（R4年）
			実績値	R1年度：1,610人 R2年度：1,324人

消費者支援の充実

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
58	消費生活に係る意識啓発・相談体制の充実・強化 消費生活に係る相談事業を行うとともに、関連講座を開催し、圏域全体の消費者被害の未然防止や早期解決を図る。	消費生活に係る相談事業を実施するほか、消費者講座（市内開催 年8回、町村開催 年1回）及び若年者向け出前消費者講座（随時）を開催 ・消費者講座：57人（うち圏域町村：21人） ※コロナウイルス感染症の影響により前期4回（6～9月）を中止、後期4回（10月～）及び圏域町村での開催は定員を縮小し実施 ・若年者向け出前消費者講座：3校 計210人	消費者講座への参加者数	
			調査時	1,319人（H27年度）
			目標値	1,700人（R3年度）
			実績値	R1年度：702人 R2年度：267人

社会教育の充実

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
59	生涯学習情報提供事業 関係市町村で実施している各種講座などについて、圏域内の情報を収集・共有する体制を整備するとともに、広報紙やホームページなどの広報媒体を活用して地域住民に周知することにより、圏域住民の学習機会の選択肢を増やす。	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、八戸市民大学講座の全講義を中止	市民大学講座受講者数と修了者数	
			調査時	6,526人/132人（H27年度）
			目標値	6,600人/140人（R3年度）
実績値	R1年度：7,983人 / 123人 R2年度：-			
60	図書館相互利用事業 圏域内の住民が、圏域内の図書館・図書室において貸し出しを受けることを可能とすることにより、利用者の利便性向上と、本に触れ合う機会の創出、増加を図る。	・H29年11月に図書館等相互利用に関する協定書を8市町村で締結し、相互利用を実施中 （参考） 八戸市立図書館の新規登録者数：2,050人（うち圏域町村：115人）	人口100人当たりの貸出冊数	
			調査時	277冊（H27年度）
			目標値	297冊（R3年度）
			実績値	R1年度：294冊 R2年度：270冊

学校教育の充実

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値		
61	広域的体験学習支援事業 圏域市町村の小学校による、文化・スポーツ等の公共施設を活用した児童対象の体験学習の実施を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 圏域内の公共施設等を使用した体験学習を行う圏域内の小学校に対して、バスの借り上げ料と施設入館料を負担 利用状況：53校（うち圏域町村：14校） ※圏域内校数：全73校 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月から事業を休止し、8月24日より開始 	圏域内小学校の利用割合		
			調査時	80%（H27年度）	
			目標値	90%（R3年度）	
			実績値	R1年度：84% R2年度：73%	

高等学校による地域活動の促進

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値		
62	高校生地域づくり実践プロジェクト 高等学校の生徒が圏域内で取り組む地域振興や地域貢献、地域課題の解決等を目的とした事業又は活動の企画に対して助成金を交付するとともに、地域と高等学校・生徒の交流促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 八戸圏域高等学校地域活動促進事業助成金：6件（うち圏域町村1件） 高校生×地域連携交流会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 「学生&高校生まちづくりコンペティション」（助成金活用事業の成果発表） 日程：2/13（土） 	地域活動支援件数【累計】		
			調査時	-	
			目標値	20件（R3年度）	
			実績値	R1年度：14件 R2年度：20件	

スポーツ活動の機会の充実

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
63	氷都八戸パワーアッププロジェクト 圏域において、スケート教室への指導者派遣やスピードスケート教室の開催等により、スケート振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 11月中の土日、計4回スケート教室を実施（開講式にてオリンピックメダリスト岡崎朋美氏から参加者へ向けたビデオメッセージを上映） 参加者数：143人（うち圏域町村：6人） ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、実施予定であった全9教室のうち5回を中止 スケート競技用具購入支援事業 交付決定件数：36件 	スピードスケート教室の実施回数	
			調査時	9回（H27年度）
			目標値	9回以上（R3年度）
			実績値	R1年度：9回 R2年度：4回
64	体育施設情報共有化事業 圏域内の体育施設情報をまとめたホームページを作成し、体育施設の相互利用促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 圏域内の体育施設情報をまとめたホームページを活用し、体育施設の相互利用を促進 	ホームページPV数	
			調査時	-
			目標値	20,000PV（R3年度）
			実績値	R1年度：2,550PV R2年度：1,039PV
65	スポーツ大使派遣事業 八戸圏域の教育機関の要請に応じ、八戸市スポーツ大使（団体に限る）を派遣し、大使の豊かな経験や実績をもとに講演会やスポーツ教室を開催することで、児童・生徒等の郷土への愛着及び誇りの醸成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 八戸市スポーツ大使派遣件数：3件（派遣先内訳） 小学校：3校（派遣団体内訳） ヴァンラーレ八戸FC：1件 青森ワッツ：2件 ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、10月より事業開始 	大使派遣件数	
			調査時	2件（H29年度）
			目標値	13件（R3年度）
			実績値	R1年度：5件 R2年度：3件

不法投棄の防止

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
66	不法投棄防止事業 関係市町村が共同で、不法投棄防止のための各種対策を講じ、不法投棄の抑止・減少を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 5/30（ごみゼロの日）から6/8（世界海洋デー）までの「海ごみゼロウィーク」の期間に合わせて、不法投棄防止パトロールを実施 	合同パトロールの実施回数	
			調査時	年1回（H27年度）
			目標値	年1回以上（R3年度）
			実績値	R1年度：1回 R2年度：1回

安全・安心なまちづくりの推進

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
67	安全・安心情報発信事業 圏域住民のニーズに合わせ、安全・安心に係る各種情報や災害情報等をメール「愛称：ほっとスルメール」にて発信するもので、災害や犯罪等に対し、初期段階で対応することができるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じ、住民に安全・安心情報を配信 登録件数：56,784件（うち圏域町村：13,199件） 	登録件数割合	
			調査時	16.69%（H27年度）
			目標値	26%（R3年度）
			実績値	R1年度：21.38% R2年度：24.81%
68	福祉避難所の設置及び圏域での相互利用 災害時において、特別な配慮が必要な方を受け入れ対象としている福祉避難所について、民間施設などを当該避難所に指定し、圏域での相互利用を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> 圏域の各市町村が、それぞれの域内の事業者と、相互利用を可能とする「福祉避難所の確保に関する協定」を締結し、災害発生時に圏域での相互利用を実施 福祉避難所数：182施設（うち圏域町村：109施設） 	福祉避難所数	
			調査時	166箇所（H27年度）
			目標値	176箇所（R3年度）
			実績値	R1年度：169施設 R2年度：182施設
69	危険空き家対策のための合同研修会等の開催 各市町村における危険空き家等対策の現状・課題の整理や意見交換、専門家や先進自治体職員を招いての研修会開催により、危険空き家等に関する課題解決を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 第1回「危険空き家対策のための合同研修会」 日程：8/26（水） 内容：各市町村における管理不全空き家の適正管理、空き家の再生事業（利活用、空き家バンク）、対策計画の策定及び運用等、空家法及び空き家条例の運用について 第2回「危険空き家対策のための合同研修会」 日程：11/19（木） テーマ：全国規模の既往研究からみた青森県における空き家対策の分析～大学における研究と空き家の関わり～ 講師：八戸工業大学 工学部 土木建築工学科 助教 西尾 洸毅 氏 	研修会の開催回数	
			調査時	-
			目標値	2回（R3年度）
			実績値	R1年度：2回 R2年度：2回
70	国土強靱化地域計画推進事業 国土強靱化地域計画を平成30年度に関係市町村合同で策定し、同計画に基づいた施策を圏域全体として推進することにより、強靱な地域の形成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 市町村担当課長会議 10/28（水） 計画に記載している連携項目の実施について協議 連携項目の実施（12の項目のうち4項目に着手） <ul style="list-style-type: none"> ①外国人のための防災教室の開催 10/18（日） ②住民等への情報伝達手段の研究 11/20（金） ③防災関係職員合同研修会の開催 11/20（金） ④防災関連マニュアルの共有 11/20（金） 	合同会議の開催数【累計】	
			調査時	-
			目標値	7回（R3年度）
			実績値	R1年度：5回 R2年度：6回

B 結びつきやネットワークの強化

地域内外の住民との交流・移住促進

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
71	移住・交流推進事業 移住・交流パンフレットの作成や移住・ポータルサイトの開設、首都圏での相談会・イベント等出展のほか、八戸市東京事務所内の「観光・UIJターン窓口」などと連携し、移住・交流の促進を図る。	※新型コロナウイルス感染症の影響により、開催方法がオンラインへの変更や中止となったもの ・あおり暮らしまるごとオンライン 6/27(土) ・青森暮らし・市町村オンライン相談会 7/19(日) ・あおり暮らしまるごとオンライン 8/29(土) ・東北U・Iターン大相談会 開催中止 ・ふるさとPR 実施中止 ・ふるさと回帰フェアオンライン 不参加 ・デーリー東北リクルートラウンジ2020 不参加 ・青森県合同移住フェア 開催中止 ・八戸都市圏移住セミナーオンライン 2/6(土) ・八戸市オンライン移住相談デスク 3/21(日) 移住相談件数：464件(うち圏域町村：93件)	移住相談件数	
			調査時	99件(H27年度)
			目標値	297件(R3年度)
			実績値	R1年度：508件 R2年度：464件
72	縁結び支援事業 圏域の地域特性に合わせた支援事業の実施や、圏域内の結婚支援に関する情報の共有を行うほか、文化体験型の婚活イベント開催により、結婚に向けた機会の増加や、定住意識の高揚等を図る。	・新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度のイベント開催は中止	参加者数	
			調査時	-
			目標値	120人(R3年度)
			実績値	R1年度：73人 R2年度：-
73	八戸圏域活性化支援事業 八戸圏域における営利を目的としない団体が行う圏域の活性化に資する事業に対して、経費の一部を助成することにより、圏域内外の住民との交流促進や、圏域の活性化を担う人材の育成を図る。	・助成金交付件数：2件(うち圏域町村：1件)	助成金交付件数【累計】	
			調査時	-
			目標値	32件(R3年度)
			実績値	R1年度：9件 R2年度：11件

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値																							
74	住民活動保険事業 行政が契約者となってあらかじめ保険料を負担し、住民活動中の様々な傷害事故や賠償責任を総合的に補償する住民活動保険を導入し、圏域住民が安心して活動することができる環境の構築を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 各種総会、会合、イベント等において制度説明を実施 対象事故件数：13件（うち圏域町村：3件） 	対象事故件数【累計】																							
			調査時	-																						
			目標値	30件（R3年度）																						
			実績値	R1年度：21件 R2年度：34件																						
75	公共交通による交流促進事業 バスに乗車すると施設入場券等がお得になるバスパック・クーポン券を、交通事業者、沿線施設等と連携して企画・商品化し、路線バスを活用した余暇の過ごし方（＝お出かけ）の提案を通じ、通勤・通学等の日常利用以外のバス利用の促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 圏域路線を対象とした日帰り路線バスパックの継続実施 バスパック利用者数 <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>櫛引八幡宮国宝館バスパック</td><td>22人</td></tr> <tr><td>十和田市現代美術館バスパック</td><td>104人</td></tr> <tr><td>八戸酒造 酒蔵見学バスパック</td><td>18人</td></tr> <tr><td>是川縄文館バスパック</td><td>69人</td></tr> <tr><td>博物館・史跡根城の広場バスパック</td><td>61人</td></tr> <tr><td>ごのへ★馬肉料理★バスパック</td><td>54人</td></tr> <tr><td>はしかみ蕎麦と岳満喫バスパック</td><td>3人</td></tr> <tr><td>11ぴきのねこさがしバスパック</td><td>29人</td></tr> <tr><td>南部町バーデパークバスパック</td><td>7人</td></tr> <tr><td>おいらせ町美味しい酒とそばバスパック</td><td>4人</td></tr> <tr><td>計</td><td>371人</td></tr> </table> 	櫛引八幡宮国宝館バスパック	22人	十和田市現代美術館バスパック	104人	八戸酒造 酒蔵見学バスパック	18人	是川縄文館バスパック	69人	博物館・史跡根城の広場バスパック	61人	ごのへ★馬肉料理★バスパック	54人	はしかみ蕎麦と岳満喫バスパック	3人	11ぴきのねこさがしバスパック	29人	南部町バーデパークバスパック	7人	おいらせ町美味しい酒とそばバスパック	4人	計	371人	バスパック利用者数	
			櫛引八幡宮国宝館バスパック	22人																						
			十和田市現代美術館バスパック	104人																						
			八戸酒造 酒蔵見学バスパック	18人																						
			是川縄文館バスパック	69人																						
			博物館・史跡根城の広場バスパック	61人																						
ごのへ★馬肉料理★バスパック	54人																									
はしかみ蕎麦と岳満喫バスパック	3人																									
11ぴきのねこさがしバスパック	29人																									
南部町バーデパークバスパック	7人																									
おいらせ町美味しい酒とそばバスパック	4人																									
計	371人																									
調査時	1,400人（H27年度）																									
目標値	1,540人（R3年度）																									
実績値	R1年度：1,498人 R2年度：371人																									

C 圏域マネジメント能力の強化

圏域内市町村職員の育成

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
76	職員合同研修の開催 八戸市が実施している職員研修プログラムの連携町村職員の参加機会の提供や、合同研修会を開催し、職員の資質と能力の向上や関係市町村職員の交流を図る。	八戸市が実施している各種職員研修プログラムについて、連携町村職員に参加の機会を提供 【実績】 ・主査級職員研修【4日】 コロナウイルス感染症拡大防止等のため、内容を縮小し八戸市職員のみで実施 開催日：7/7（火）～7/10（金） 受講者数：41人 ・新採用後期研修【1日（2日間に分けて実施）】 開催日：10/20（火）・10/23（金） 受講者数：60人（うち圏域町村18人） ・主事級職員一部研修【1日】 開催日：10/26（月） 受講者数：84人（うち圏域町村28人） ・主事級職員二部研修【2日】 コロナウイルス感染症拡大防止等のため、八戸市職員のみで実施 開催日：1/21（木）～1/22（金） 受講者数：42人 ・行財政研修会【1日】 今年度はコロナウイルス感染症拡大防止等のため中止	調査時	-
			目標値	80%（R3年度）
			実績値	R1年度：83.0% R2年度：88.1%
				※市職員のみで実施した主査級職員研修及び主事級職員第二部研修は含まれていない。

女性の活躍促進

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
77	女性チャレンジ講座開催事業 圏域内の女性を対象としたビジネススキル養成講座や行政講座等を開催し、参加者同士のネットワークの構築や参加者の自己啓発・自己研鑽を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により連続講座を休止（年7回、2年間の登録制） ※登録受講者の新規募集なし 昨年度からの登録受講者を対象とした講座を実施 日程：11/26（木） テーマ：女性のためのキャリアデザイン研修 受講者：6人（うち圏域町村2人） 一般の方及び昨年度からの登録受講者を対象とした公開講座を開催 日程：12/18（金）、12/19（土） テーマ：女性のためのイメージブランディング研修 受講者：各日19人、計38人（うち圏域町村4人） 	女性チャレンジ講座受講生数【H23年度からの累計】	
			調査時	125人（H27年度）
			目標値	230人（R3年度）
			実績値	R1年度：230人 R2年度：230人

NPO等の活動促進

事業／事業概要		令和2年度事業実施状況・予定	成果指標／目標値／実績値	
78	八戸圏域住民活動促進事業 圏域内のNPO等が市民活動関連情報を共有できる仕組みを整備するとともに、八戸市市民活動サポートセンター「わいぐ」が実施する各種事業により、圏域のNPOや住民の活動を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 住民活動促進講座 田子町：11/14（土） （新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止） 五戸町：11/22（日） 受講者数10人（うち圏域町村6人） 八戸市：1/20（水） 受講者数8人（うち圏域町村2人） 2/20（土） 受講者数6人 出前わいぐの企画・実施 八戸市：9/22（火・祝）、10/25（日）、2/28（日） 田子町：10/24（土）～10/25（日） 階上町：10/31（土）～11/1（日） （新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止） わいぐ交流会 八戸市：11/29（日） 参加者数37人（うち圏域町村3人） 登録団体数：191団体（うち圏域町村15団体） 	市民活動サポートセンター登録団体数	
			調査時	207団体（H27年度）
			目標値	240団体（R3年度）
			実績値	R1年度：193団体 R2年度：191団体

八戸圏域連携中枢都市圏における連携事業一覧（令和3年度）

事業数：23施策80事業 ※【再掲】1事業除く

広域連携推進特別委員会
資料 4
令和3年6月11日
総合政策部 政策推進課

連携協約項目		事業名		備考	
役割	連携施策				
1. 圏域全体の経済成長のけん引 (4施策27事業)	a 産学金官民一体となった圏域の経済成長等の推進体制の整備 (2事業)	1	八戸圏域連携中枢都市圏ビジョン懇談会運営事業		
		2	地域未来投資促進法に基づく基本計画推進事業	H30年3月追加	
	b 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成 (7事業)	3	テレマーケティング関連産業立地促進費補助金		
		4	企業立地促進条例に基づく各種奨励金	H30年3月追加	
		5	イノベティブ産業集積促進事業		
		6	産学官共同研究開発支援事業		
		7	革新的ものづくり企業連携促進事業		
		8	地域企業支援体制強化事業	R2年3月統合	
		9	はちのへ創業・事業承継サポートセンター事業		
	c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大 (16事業)	販路拡大	10	地場製品の販路拡大事業	
			11	八戸都市圏交流プラザ事業	R2年3月追加
			12	マチニワ・マルシェ	
			13	ナニヤドヤラ廻道ふるさとフェスタ	
			14	海外販路拡大事業	
		雇用	15	知的財産権対策支援事業	H31年3月追加
			16	求人・求職情報等無料ウェブサイト運営事業	
			17	地域事業所人材獲得等支援事業	
		農業	18	企業誘致セミナー開催事業	
			19	農業情報提供事業	
			20	新規就農者向け支援施策の情報発信体制の一元化	
			21	農作業マッチング制度構築事業	
		林業	22	南郷そば振興センター共同利用事業	
	23		畜産業及び畜産関連産業振興事業		
	漁業	24	漆産業振興事業	H30年3月追加	
		25	漁業就業支援事業	H30年3月追加	
d 戦略的な観光施策の展開 (2事業)	26	八戸広域観光戦略推進事業			
	27	グリーン・ツーリズム推進事業			
2. 高次の都市機能の集積・強化 (3施策11事業)	a 高度な医療サービスの提供 (3事業)	28	ドクターカー運行事業の充実・強化		
		29	八戸市総合保健センター運営事業	R3年3月変更	
		30	高度医療従事者育成事業		
	b 高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築 (6事業)	31	八戸圏域公共交通計画推進事業	H31年3月再編	
		32	美術館運営事業		
		33	八戸ポータルミュージアム事業		
		34	ブックセンター事業		
		35	屋内スケート場運営事業		
		36	多賀多目的運動場運営事業		
	c 高等教育機関等と連携した地域の人材育成 (2事業)	37	学生まちづくり助成金制度		
		38	学官連携地域シンクタンク		

連携協約項目			事業名		備考
役割	分野	連携施策			
3. 圏域全体の生活関連機能サービスの向上 (16施策43事業)	A 生活機能の強化に係る政策分野 (34事業)	医療体制の充実 (6事業)	39	医師派遣事業	
			40	ドクターカー運行事業	
			41	救急・母子周産期医療に関する医療人材育成事業	
			42	周産期医療体制周知事業	
			43	不妊専門相談センター事業	H29年9月追加
			44	AED普及促進事業	H29年9月追加
		子育て支援の充実 (6事業)	45	一時預かり保育事業	
			46	ファミリーサポートセンター事業	
			47	子育てつどいの広場事業	
			48	子育てサロン支援事業	
			49	地域子育て支援拠点事業	
			50	児童虐待防止対策事業	R3年3月追加
		高齢者福祉の充実 (5事業)	51	高齢者福祉合同研修会等の開催	
			52	あんしんカード事業	
			53	救急医療情報キット配付事業	
			54	成年後見制度利用促進事業	
			55	医療・介護連携マップ管理運営事業	H31年3月追加
		障がい者福祉の充実 (2事業)	56	障がい者福祉合同研修会等の開催	
			57	障害支援区分判定審査事務の共同実施	
		中小企業従事者の福祉向上 (1事業)	58	勤労者福祉サービスセンター事業	
	消費者支援の充実 (1事業)	59	消費生活に係る意識啓発・相談体制の充実・強化		
	社会教育の充実 (2事業)	60	生涯学習情報提供事業		
		61	図書館相互利用事業		
	学校教育の充実 (1事業)	62	広域的体験学習支援事業		
	高等学校の地域活動促進 (1事業)	63	高校生地域づくり実践プロジェクト		
	スポーツ活動の機会の充実 (4事業)	64	氷都八戸パワーアッププロジェクト		
		65	スキー場活用促進事業	R3年3月追加	
		66	体育施設情報共有化事業	H30年3月追加	
		67	スポーツ大使派遣事業	H31年3月追加	
	不法投棄の防止 (1事業)	68	不法投棄防止事業		
	安全・安心なまちづくりの推進 (4事業)	69	安全・安心情報発信事業		
		70	福祉避難所の設置及び圏域での相互利用		
		71	危険空き家対策のための合同研修会の開催	H30年3月追加	
72		国土強靱化地域計画推進事業	H30年3月追加		
B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野 (6事業)		73	移住・交流推進事業		
	(11)	八戸都市圏交流プラザ事業【再掲】	R2年3月追加		
	74	縁結び支援事業			
	75	八戸圏域活性化支援事業	H30年3月追加		
	76	住民活動保険制度	H30年3月追加		
77	公共交通による交流促進事業	H31年3月再編			
C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野 (3事業)	圏域内市町村職員の育成 (1事業)	78	職員合同研修の開催		
	女性の活躍促進 (1事業)	79	女性チャレンジ講座開催事業		
	NPO等の活動促進 (1事業)	80	八戸圏域住民活動促進事業		

第 2 期八戸圏域連携中枢都市圏ビジョンの策定について

1. 策定に当たって

八戸圏域は、平成 21 年 9 月に定住自立圏形成協定を締結し、圏域市町村が連携・協力して、定住の受け皿として必要な都市機能及び生活機能の確保・充実を図るとともに、魅力あふれる地域づくりを推進してきた。

また、平成 29 年 3 月には、連携中枢都市圏へと発展的に移行し、「地域の個性が輝き自立した八戸圏域」を目指すべき将来像として掲げ、「圏域全体の経済成長のけん引」、「高次の都市機能の集積・強化」、「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に関する取組を着実に進めてきた。

このような中、近年、人口減少の進行や自然災害の激甚化・多発化に加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大など、当圏域を取り巻く環境は大きく変容しており、今後、当圏域が一定の圏域人口を有し、活力ある社会経済が維持され、住民の暮らしを支えることが可能な魅力あふれる圏域として更なる飛躍を遂げるためには、これまで培ってきた緊密な連携に基づく連携中枢都市圏の取組の深化を図り、圏域全体の一体的発展につなげていくことが必要である。

以上を踏まえ、令和 4 年度を開始年度とした今後 5 年間における八戸圏域連携中枢都市圏の中長期的将来像と具体的取組を示す新たな連携中枢都市圏ビジョンを策定する。

2. 新ビジョンの概要

(1) 策定の考え方

新ビジョンの策定にあたっては、八戸圏域連携中枢都市圏が、現ビジョン策定後 4 年以上にわたり、それぞれの地域の個性や魅力を活かした連携事業を展開し、活力ある経済圏・生活圏の形成を着実に進めてきたことを踏まえ、これまで取り組んできた連携事業の現状や成果の検証、見直しを行うなど、取組の深化を図るとともに、令和 4 年度以降も、その取組を切れ目なく実施していくことにより、活力ある社会経済が維持される拠点として「地域の個性が輝き自立した八戸圏域」の実現を目指していくこととする。

(2) 名称

第2期八戸圏域連携中枢都市圏ビジョン

(3) 取組期間

令和4（2022）年度から令和8（2026）年度までの5年間

(4) 策定の流れ

- ・各WG会議^{※1}において、連携事業の見直し等の検討を行うとともに、その検討状況を踏まえ、関係市町村担当課長会議^{※2}において、新ビジョン（案）をとりまとめる。
- ・新ビジョン（案）については、関係市町村長会議において審議を行うほか、節目節目で、その策定状況を圏域8市町村議会に説明するとともに、圏域の産学金官民の有識者で構成される八戸圏域連携中枢都市圏ビジョン懇談会やパブリックコメントにおいて意見を聴取し、令和4年3月下旬に、圏域8市町村での書面同意により新ビジョンとして決定する。

※1 圏域8市町村の実務担当者で構成され、連携する事業の分野ごとに具体的な事業内容の検討を行う会議

※2 圏域8市町村の企画担当課長で構成され、関係市町村長会議等への付議案件について協議を行う会議